

発行所
東京土建一般労働組合三鷹武蔵野支部
東京都三鷹市上連雀7-33-8
電話 0422(47)9101
Fax 0422(47)9104
発行責任者 佐渡 荘



9・10月の主な日程
 24日(土) 後継者交流会
 25日(日) 拡大・中間決起
 27日(火) 住宅センター総会
 ※駅宣 21・29日
 3日(月) 書記局会議
 ※事務所が閉まります
 5日(水) 常任執行委員会
 6日(木) 執行委員会
 9日(日) 前進座公演
 16日(日) 福島ホフンティア
 武蔵野子どもまつり
 23日(日) 水木企業交渉
 29日(日) 写真教室
 ※駅宣 6・7日

秋の仲間づくりスタート

つながり結びつき大切に対話訪問を

分会・群の力を最大限に発揮しよう



【島村新組織部長記】秋の拡大月間がスタートしました。

春はみなさんの協力により目標を越える超過達成をすることができました。
 この秋の拡大月間も組合員・事業所とのつながり、結びつきを大切にしながら、対話訪問行動を基本として取りくんでいきます。仕事のことも暮らし・健康のこと、分会で企画しているイベントのことと建設

【島村新組織部長記】秋の拡大月間がスタートしました。春はみなさんの協力により目標を越える超過達成をすることができました。この秋の拡大月間も組合員・事業所とのつながり、結びつきを大切にしながら、対話訪問行動を基本として取りくんでいきます。仕事のことも暮らし・健康のこと、分会で企画しているイベントのことと建設

秋の集団健診やります

年に1度は健診を

年に1度は、早期発見・早期治療を心がける健康診断を受診しましょう。

【とき】 10月30日(日)
 受付9時30分

【ところ】 三鷹市公会堂
 さんさん館

【申込期限】 9月30日(金)
 または定員300人までとなります。

※申込書に記入し、分会経

受ける方は費用をいただきます。

由か支部まで申込みを。
 ●基本健診は、本人・家族と
 ●土建国保加入の本人・家族
 (19歳以上)は、基本健診は
 無料となります。
 ※オプション有料。
 ●受診券は、保険証に付いて
 います(カード型)。
 当日、受診券とオプション
 を受ける方は費用をいただきます。



みたか子どもまつり

子どもの笑顔で楽しい日に

【大原愛書記記】9月4日(日)、三鷹市役所の中庭で「みたか子どもまつり」が開催されました。当日は朝から雨が降っていましたが、準備の間に雨がやんだこともあり、木工教室のはじまりを待つ子どもたちが受付前にたたく

さん並びました。支部では指導員による木工教室(本立て・プランター)と主婦の会のヨーヨー釣りを行いました。お揃いの支部の帽子を被った24人の指導員たちは、一体感があり格好良かったです。次から次にやってくる子どもたちに休む間もなく丁寧な指導するのは、とても大変だったと思うのですが、終わった後に「ありがとうございました」と丁寧にあいさつする子どもたちの言葉に笑顔になりました。一生懸命な子どもたちの姿を、微笑まし

2016年度 秋の拡大月間の目標と到達

分会	1/1 現勢	秋の月間 3.5%目標	9/5現在 拡大数	秋の月間 目標残数
井の頭	40	2	0	2
牟礼	124	4	0	4
北野	135	5	0	5
新中	96	3	0	3
中原	98	3	0	3
新川	74	3	0	3
下連雀	121	4	0	4
上連雀	82	3	0	3
深大寺	113	4	0	4
大沢	129	5	0	5
吉祥寺	98	3	0	3
中町	61	2	0	2
武蔵野中央	320	11	0	11
関前	116	4	0	4
境	54	2	0	2
境南町	71	2	0	2
事業所	101	4	0	4
直属	566	20	0	20
合計	2399	84	0	84

分会の取りくみにもぜひ参加をしていきましょう。
 秋の拡大は組織戦になります。分会・群の力を最大限に発揮して月間をのりこえていきましょう。

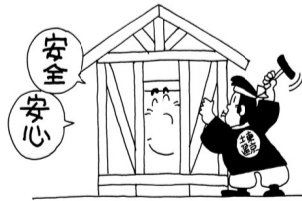
- ◇秋の拡大行動日
- 第1次 9月14・15日
 - 第2次 9月20・21日
 - 第3次 9月28・29日
 - 第4次 10月13・14日
 - 第5次 10月20・21日
 - 第6次 10月27・28日
- 日曜行動 9月25日
 ※日曜行動後に中間決起

支部住宅センター会員募集

リフォームセンターも同時募集します

※東京土建の他、建設ユニオン・武蔵野建設・三鷹商工会に所属していること。三鷹市住宅リフォームセンターへの登録には、支部の住宅センター会員であり、三鷹市在住が三鷹市に会社がある組合員が対象となります。
 ※詳しくは、支部事務所までお問い合わせください。

市民や関係諸団体などの会員からの住宅相談の受け皿として、「支部住宅センター」があります。運動的な面も持ち合わせた住宅センターではありますが、市民などに喜ばれるやりがいのある住宅センターです。
 新たに合併をしてスタートとなる「住宅センター」の会員募集を行います。7月から募集をはじめました。みなさんの登録をお願いします(用紙は群会議に配布)。
 同時に、三鷹市住宅リフォームセンター(三鷹市と協定を結んでいる事業の会員も募集しています)。



い様子で写真を撮るお父さんやお母さんも沢山見られました。
 ヨーヨーは1回10円で3個まで取って良かったこともあり、お昼を待たずに売り切れとなりました。
 午後の木工教室も人気は衰えず、用意したセットは14時に無くなってしまいました。また、受付横でつくっていったアートボールも人気で、木工教室で製作を終えたお子さんが、風船をもらって帰る姿もありました。
 天気予報とは打って変わる暑さの中、133人の子どもたちが訪れ、賑やかなまつりとなりました。
 主催者の終わりの挨拶でも、「毎年東京土建からはたくさんの方が参加してくれて、まつりが賑わうのでとても感謝しています」と嬉しい言葉を頂きました。子どもたちにとって工作の楽しさを学ぶ良い機会となるだけでなく、東京土建のアピールをする良い機会になりました。
 私にとっても初めての「みたか子どもまつり」でしたが、指導員や子どもたちの笑顔に触れ、楽しい1日となりました。参加されたみなさん、お疲れ様でした。

雑記林

意外か、と思うかもしれないが、2012年4月に発表した「自民党憲法改正草案」での9条改悪は、なにも隣国の脅威のためだけではない。経済の問題でも、考えると草案の国防軍の創設は、さもありなん。少子高齢化で、内需・国内での経済成長が望めない今日、外需を拡大し、大企業をもうけさせようとしている安倍政権。海外へのインフラ輸出をすすめる、その国での資源権益の確保に大企業が奔走すれば紛争に発展することは、想像に難しくない。そこで在外邦人はなんとでも守らなければならぬ軍力が必要だ、と◆そして、言うまでもないことだが、憲法というものには国家権力を制限する、権力を持つている役人や議員を縛るもの、立憲主義である。全ての国の憲法に共通する考え方だ。今あるこの99条を変えようとしているのが、草案102条である。「全て国民は、この憲法を尊重しなければならぬ」の条文を新設している◆「これは相当に恐ろしいことです。(中略)憲法の中でどんなに無茶なことがうたわれたとしても、それを私たちは守らなくては憲法違反だということにされてしまいます」(斉藤貴男さん講演)◆2つの条文を検討しただけでも、戦後77年が戦前となってしまうのではないか。『あたらしい憲法草案のななし』の一読を。今月もまた。W・Y

戦争法をなくしたい！オール市民の会

リレートークで戦争法を問う



このパレードには、毎回参加しており、今回は息子さんと孫を連れて親子3代の参加です。三角公園を出発した200人の参加者は「9条守れ」「戦争法反対」などコールをして吉祥寺周辺をぐるりと一周しました。吉祥寺に遊びに来ていた若者は、無関心の人もいましたが、デモの隊列に手を振る人や「9条守れ」のコールに「そうだ」と声を上げるなど、数年前とは明らかに反応が変わっています。私たちの運動が少しずつ市民に届いて

9月4日(日)午後1時より井の頭公園三角広場において5回目となるピースパレードが開催されました。この平和を願うピースパレードには、国会議員も駆け付けてくれます。今回は共産党の宮本徹議員と民進党の菅元首相が参加しました。菅さん



市民がそれぞれの立場と言葉で訴えた

都議へ国保予算と育成を要請

【佐々木社保担当書記】

8月22日・23日に、建設国保に対する補助金の現行水準確保と育成強化に関する都議会議員の賛同署名獲得に向けた要請行動に取り組みました。今年と同じ東京都連下の組合である建設ユニオン東摩支部の役員とともに訪問し、対象となる都議会議員3名のうち2名と直接会話しすることができました。もう1名に関しては、あらかじめ不在の可能性もあることを知らされていましたが、主旨



左から麻生嶋副委員長、島崎都議、建設ユニオンの川崎さん

を理解のうえ後日郵送にて賛同署名をいただく約束をいただきました。市区町村の公営国保は、国や都からの補助金および市民から徴収した保険料のほかに一般財政からの繰り入れが可能です。土建国保は国や都の補助金と保険料のみでまかなわれています。補助金が減れば保険料を値上げせざるを得なくなり、公営国保への移行者が増や測されます。そうなれば土建国保加入者が減るとい問題だけではなく国保

たちの注目を集めました。そのなかでワンラブ高江の山本あさ子さんが沖繩県高江の現状を報告。「160人ほどの集落に500人の機動隊が集まって反対住民を排除した」といことを感じました。

選挙総括と今後へ政党と懇談

市民の会が呼びかけとなり、三鷹・武蔵野の各政党へ参院選と都知事選の検証と総括、次への展望などの話し合いを9月3日に行いました。市民から11人、政党からは日本共産党武蔵野三鷹地区委員

という衝撃的な話に参加者一同が驚愕しました。日本は戦争ができる国に動き出しています。この動きを少しでも止めて押し戻すために、いまでできることを。

て、政治は切り離せないものだと痛感し、野党共闘を訴えてきた。2000万人署名を集めた力、自発的に動き出した市民の力、その力を確信として受け止めたが、どう発揮されたのか見えない。政党だけの野党共闘ではなく、市民と野党の共闘で足場を固め、政権と対決してほしい。都知事選についても候補者選定はまったく市民には見えなかった。など、いろいろな角度から質問がありました。

最後に、政治の流れを変えるため、これからは地域でも一緒に手をつないで運動をしていくことを確認しました。

三鷹市住宅リフォームセンター主催 市民講座を開催します

三鷹市のあつ旋事業を担う、三鷹市住宅リフォームセンターが主催となって、「市民講座」を開催します。



テーマは、「悪徳リフォーム」です。講座の内容は、消費者センターの相談員から三鷹市の相談状況と実態、センターから川崎理事長が事例をお話します。

【とき】11月11日(金) 午後7時から
【ところ】三鷹市消費者活動センター(三鷹駅南口から徒歩3分)
【参加費】無料
※詳しくは、群会議で配布のチラシをご覧ください。

誰もが簡単に参加できる はがき要請に協力を 今月は東京都へ

【社保部発】この9・10月は、私たちの建設国保への補助金について、東京都へ要請する大切な時期となります。7月から厚生労働省へ、今回の東京都、年末の予算を確定する時期に、財務省へと連続した取り組みとなります。要請はがきは、職員も一枚一枚確認するほど大切な行動であり、組合員・家族のみならず誰もが参加できる予算確



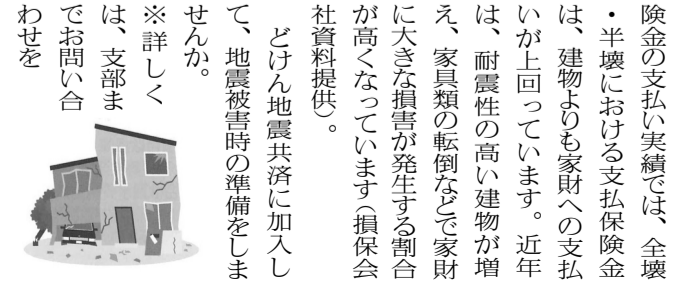
保の運動です。保険料にも関わる重要なものです。みなさんのご協力をお願いします。

地震共済スタート 建物・家財で 最高1200万円の保障

要望が大きかった『地震共済』がスタートしました。地震共済に加入できる対象の方は、どげん火災共済に加入している方となります。持ち家は、建物・家財に、賃貸は家財の加入ができます。2011年の東日本大震災における東北6県での地震保険金の支払い実績では、全壊・半壊における支払保険金は、建物よりの家財への支払いが上回っています。近年は、耐震性の高い建物が増え、家具類の転倒などで家財に大きな損害が発生する割合が高くなっています(損保会社資料提供)。

どげん地震共済に加入して、地震被害時の準備をしませんか。

※詳しくは、支部までお問い合わせ



駅宣に参加しよう 地域から世論をつくる 草の根の大切な運動

「駅頭宣伝って、何のために」と、聞かれることがありますが、東京土建は労働組合です。実現のために運動をしなければなりません。要求実現のために三鷹・武蔵野地域から世論をつくるべく、草の根の声を結集する大切な運動の一つです。

この地域の世論をつくる行動が、アスベスト裁判において東京地裁では勝利したこともつながっています。また、消費税廃止に向けた駅頭宣伝では、現政権

が消費税10%へ改悪しようとした時をはじめ、いままでも法改正や選挙時に歯止めとなる行動に結びついています。平和の宣伝も同じです。毎月の機関会議の議案や、この機関紙の日程欄に「駅宣」の日程が記載されています。多くのみなさんが参加することで、多くの市民に訴えることができます。みなさんの参加が、政治・世論を動かすのです。参加ください。

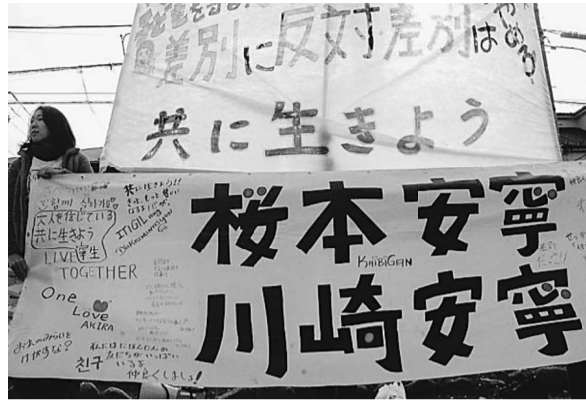
◇9月は、21日が消費税増税反対、29日がアスベスト、10月6日が平和宣伝です。いずれも三鷹駅で午後6時から。



アスベスト駅宣の様子

人権・差別問題を考える

川崎・桜本の現実 ヘイトスピーチ



子どもたちが思い込めた横断幕(安寧=維持する)

先月の平和特集号で、沖縄・高江の状況から『沖縄の差別』をお伝えしました。そのなかで、キム・テヨンさんの記事を掲載し、『人種差別』についても触れました。いろいろ取材するなかで、さまざまな「差別」問題が日本の社会問題となつていくことに気づかれます。この「差別」問題を何度かに渡り、連載したいと思っています。

今回と次回、『人種差別』(人権侵害)について、川崎でのヘイトスピーチから考えたいと思います。川崎・桜本でヘイトスピーチについて、『人種差別』(人権侵害)をなくすための取り組みをしている在日3世の崔(チエ)江以子(カンイジャ)さんに話をうかがいました。

「Tさん(ヘイトデモ主催者の名前)。私は、できなくなつてやれないのではなく、あなた方の良心でもって、あのヘイトデモをやめてほしいかったですし、今でもそう願っています。Tさん。私たちの出会いは悲しい出会いでした。Tさん。私たち出会い直しませんか。加害、被害の関係から、今この時を共に生きる一人の人間同士として出会い直しませんか。加害、被害のステージから共に降りませんか」これは、今年6月5日の川崎で行われたヘイトデモの現場で崔さんが、主催者の男性に手渡した手紙のなかの一節です。

桜本の街は、貧困・一人親世帯・外国人(韓国・朝鮮・フィリピンなど)に対して「攻撃」するのではなく共に生きる街『共生の街』として、多文化共生の道を40年前から育んできた街です。

崔さんの息子は、その現実で、泣いていたそうです。

川崎では、2013年から10回以上もヘイトデモが繰り返されてきましたが、昨年11月のヘイトデモに対し、共生の街で育った崔さんの子ども(当時中学1年生の息子)は、日本人も外国人も一緒にくらす大人たちを見て育ったこともあり、「大人なんだから話せばわかってくれる。警察は弱いものを守ってくれる」と、ヘイトデモに立ったそうです。現実には、「ゴキブリを殺せ、死ぬ」の罵声と、16人ほどのヘイトデモを300人の警官が守り、抗議する人を規制する警官の姿で、崔さんの息子は、その現実で、泣いていたそうです。

そして、今年1月のヘイトデモでは、桜本に向かうと予告がされました。駅前でも多くの人に自らの主張を訴えるのではなく、共生の街・桜本を壊すために、ヘイトデモが行われようとしたのです。

崔さんは、『共生の街』で育った子どもたちは「宝」と話します。その子どもたちは、自分たちの言葉で横断幕をつくりました(写真参照・提供崔さん)。しかし「殺せ・死ぬ」と生きることを否定するヘイトの現場に「宝」である子どもたちを立たせるわけには行かないと、「あなたたちの気持ちは、ちゃんと持っていくから」と、横断幕を預かり、ヘイト集団に抗らつたそうです。



崔さん(右)と息子さん

自民党の憲法草案を見て読んで知ろう スツと入ってくる本

つづいた中学生向け教科書「あたらしい憲法のはなし」を模したもので、「自民党の改憲案をつくらした人々の気持ちによりそい」現政権が押しすすめるようとする自民党の憲法改正草案を解りやすく解説している、安倍首相が何をしたいのかが「スツ」と入ってきて、「こんな改憲草案だめじゃない」と思えるものです。読んでみてください。

◇長谷部恭男氏(憲法学者・早稲田大学法学部教授)は、この本について、以下のように入社を促しています。

「自民党が何をしようとしているか、とくに今の情勢のなかで、みなさんに手にとってほしい本として、今回『自民党の憲法改正草案を爆発的にひろめる有志連合(通称・自爆連)』著の『あたらしい憲法草案のはなし』(太郎次郎社エディタス刊741円)を紹介しています。この本は、日本国憲法公布直後の1947年に文部省が



知っていますか三鷹・武蔵野 野趣たっぷり自然系公園

【新中分会・千葉たか子記】
仙川の流に沿って仙川公園、勝淵神社と連なる野趣た



カワセミ 親から餌を

つぷりの自然系公園。このあたりは、昔は多くの湧水が見られたところ。都市化により湧水は枯渇し、丸池には埋め立ての危機が迫ったが、市民が行政と協力して整備・復活させた。現在は枯渇した湧水の代わりに地下水をくみ上げ循環させています。池の周囲には、風吹きぬげる原っぱ、サリガニ、ドジョウの住むヒオト



カルガモの親子10羽

プ、ミニ田んぼなどが配置されており、学校が終わると走り回る子供たちや、夕涼みに出かけた近所の人々で賑わう。四季折々いろいろな表情を見せてくれます。

下水の整備によって水の清らかさもよみがえり、カワセミは朝夕に川沿いを散歩する



所在地: 三鷹市新川3-7
三鷹駅南口出口から徒歩約30分
仙川駅出口から徒歩約34分

人たちの人気者です。カルガモの雛も何組も巣立っています。

沖繩高江を自らのこととして置きかえる 基地引き取り論



女優の吉永小百合さんが週刊誌「女性自身」(8月23、30日合併号)で、「新しい戦前の到来をテーマにした東京大学名誉教授の姜尚中さんとの緊急対談のなかで、東村高江周辺のヘリパッド建設に住民らが反対していることに

触れ、「そんなに必要なら海兵隊を東京に持って来たらどうかと思うくらい、申し訳ない気持ちがある」と心境を明かしました。

吉永小百合さんのように、「基地引き取り論」を話す人が増えています。それは、国土0.6%の沖繩県に、米軍基地74%を占めている状況。そして、沖繩の基地問題を「遠いところの話」とし、「日本の基地問題」として多くの国民が捉えられない状況を危惧し、沖繩差別に警鐘を鳴らしているのです。

自らのこととして置きかえ

ること、「自分の家のそばにヘリパッドが出来て、昼夜を問わずオスプレイが家の上を飛行したら」と、考えることです。高江は現実にもオスプレイが昼夜を問わず飛行しています。夜11時に上空30メートルほどを無灯火訓練しています。家の中にもすすごい音と振動が子どもたちに恐怖を与えています。

そんなヘリパッド建設に反対するのは当たり前で、全国から沖繩に行っている機動隊の件でも、政府の強硬さが浮き彫りになってきています。全国

の機動隊への要請は、警視庁から行われ、そのあとに沖繩県警から出され、形だけ沖繩からの要請にしたことが明らかになってきています。

機動隊による暴力的な強制排除と、不当逮捕もさまざまありますが、70代・80代の老人に対してもケガを負わせるほど暴力的であり、1人の反対運動をして

いる人を、6人がかりで手足をつかんで排除していた時に、その男性に蹴られたと不当逮捕(すぐに釈放)したり、工事車両を通すために、県道を封鎖したりとやりたい放題です。

そんななか、村として工事のための村



工事を阻止するため参加者の車を並べる

その現実を本土のマスコミはほとんど伝えません。沖繩で起きていることを自分に置きかえて考えてみて下さい。

道の使用を拒否しています。国は工事を強行するために何を考えたのか。自衛隊による空からの資材搬入を検討はじめています。

憲法に何をしようとしているのか。このブックレットを読んでまず知って下さい。いまの自民党は、『行き過ぎた』と思えば逆方向のバネが内部で働いていた、かつての自民党ではありません。『道理の通らないことでも一丸となつてやり通す』ことが、何より大切だと思ひ込んでいる人たちです。この人たちに日本の将来を委ねてよいのか、このブックレットを読んで考えて下さい。」

たまには話題の映画でも

話題の新作映画を、ご家族で観に行きませんか。下記以外の映画も多数あります。ご注文は早めに(下記は一例)。

- ☆メカニック：ワールドミッション ☆ジェイソン・ボーン
- ☆築地ワンダーランド ☆GANTZ：0(ガンツ：オー)
- ☆スター・トレック BEYOND ☆映画魔法つかいプリキュア 等多数

◇映画・イベントなど「メイジャー」のHPで検索してください。
 ※注文や問い合わせは、支部事務所0422-47-9101まで
 ※注：割引額は、前売券の販売価格から一律500円です。

たいこどんどん

前進座が多摩で公演



前進座は今年85周年を迎えました。吉祥寺・前進座劇場が閉館した後、私たちの身近な多摩地域での開催が大変少



矢内実行委員長

なくなり、東京土建の多摩東ブロックで調布公演を企画しました。ぜひ、この機会にご鑑賞ください。
 【とき】10月9日(日) 午後3時開演
 【ところ】調布グリーンホール大ホール
 【観劇料】
 組合員・家族 2500円
 一般 5000円
 ◇簡単なご紹介
 時は幕末、江戸で指折りの葉問屋の若旦那・清之助と、彼の忠実なたいこもち桃八が、ひょんなことから漂流し、拾われた船に連れていかれたのが東北、釜石。そこから江戸へ戻る道中、殺しの罪を着せられたり、罠にはまっ

この機会に観劇ください

後継者世代の仲間で交流します

後継者対策部主催

後継者世代の交流会を開催します。

三鷹武蔵野支部に所属する40代までの仲間たちで集まって飲んでもつ鍋を食べて楽しみましょう。

お気軽にお越しください。

【とき】9月24日(土) 午後7時から

【ところ】三鷹駅南口徒歩1分 博多もつ鍋「エビス」三鷹店

【参加費】1人1000円

【申し込み】分会・群役員、又は支部事務所へ



東京建築カレッジ 22期生募集中

建築のスペシャリストへの道



建築のスペシャリストを育成する「東京建築カレッジ」の来年度の生徒募集がはじまりました。
 大工さんだけでなく、設計士、建築を学びたい全ての業種の方が入学できます。卒業後、木造建築士および二級建築士の受験資格なども取得できます。

《第2回募集》

【説明会】10月16日午後2時と午後7時から1時間半、個別説明も可能

【応募締切】10月26日

【試験日】10月30日午前9時45分受付、午後3時まで

【結果発表】11月2日
 ※第3回以降の日程は、別途案内をしていきます。

今月の主な講習会

今月の主な講習会をご案内します。受講場所・受講料など詳しくは支部までお問合せを。

- ◇建築物等の鉄骨の組立て等作業主任者
【とき】11月1・2日
- ◇足場の組立等作業主任者
【とき】9月27・28日
- ◇型枠支保工の組立て等作業主任者
【とき】10月11・12日
- ◇コンクリート工作物の解体等作業主任者
【とき】10月26・27日
- ◇地山及び土止めの掘削支保工作業主任者
【とき】10月3・5日
- ◇有機溶剤作業主任者
【とき】11月12・13日
- ◇石綿作業主任者
【とき】10月24・25日
- ◇酸欠・硫化水素作業主任者
【とき】10月17・19日

第2回フォトコンテスト みなさんの応募をお待ちしています

三鷹武蔵野支部として、『第2回フォトコンテスト』を、教育宣伝部と厚生文化部共催で開催します。昨年は148点もの応募がされ、多くの組合員・家族が参加されたフォトコンテストでした。気軽に参加できる支部のコンテストとなります。
 応募については、左記の要綱を参考にしてください。多くの方の応募を期待しています。入選作品は、支部機関紙「みちしるべ」の来年1月号への掲載や支部会館での展示などを行います。もちろん賞品も用意しています。

～応募要項～

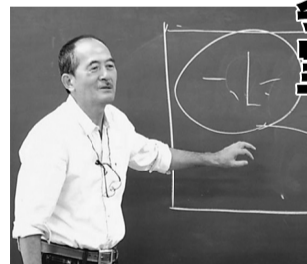
- ◇応募資格：組合員とその家族
- ◇ジャンル：風景「スナップ」「家族」の3部門
- ◇応募期間と結果発表：応募期間は、今年11月末日まで。結果発表は来年1月号機関紙
- ◇表彰：各部門とも特選1、準特選1、入選3



- ◇特定化学物質作業主任者
【とき】11月9・10日
- ◇職長・安全衛生責任者教育
【とき】①10月4・5日、②11月14・15日
- ◇足場作業主任者能力向上教育
【とき】10月25日
- ◇足場特別教育(既従事者)
【とき】①10月2日、②10月23日
- ◇自由研削砥石
【とき】10月18日
- ◇ガス溶接特別教育
【とき】9月24・25日
- ◇丸のこ・熱中症特別教育
【とき】10月19日
- ◇電動工具安全取扱特別教育
【とき】10月18・19日
- ◇玉掛技能講習
【とき】10月4・10日
- ◇小型移動式クレーン
【とき】9月27・28日、10月7日
- ◇高所作業者(外部)
【とき】10月11・12日
- ◇小型車輛系建設機械(整地)特別教育
【とき】9月29・30日

プロが教えてくれる 写真教室

にはお馴染みの尾辻カメラマンです。教室では、座学と実際の撮影、講評です。お気軽に参加ください。
 【とき】10月23日(日) 午前10時から



講師の尾辻カメラマン

【ところ】三鷹武蔵野支部会館 2階会議室、他
 【参加費】無料
 【参加】組合員と家族、教宣と厚生部長
 【持ち物】筆記用具と、お持ちのデジタルカメラ
 申込は支部まで。

☆けやきグリーンクラブの1泊旅行の募集
 シニア世代のけやきグリーンクラブでは、恒例の1泊旅行を行います。会員のみならず、会員になることを検討されている65歳以上のみなさんいかがですか。
 【とき】10月29～30日(土・日)
 【ところ】草津温泉「ホテル紅葉」
 【参加費】8000円

☆主婦の会の日帰りバス交流会の募集

主婦の会では、会員の交流と親睦を目的に日帰りバス旅行を行います。主婦の会の会員のみならず、主婦の会へ加入を考えているみなさんの参加をお待ちしています。
 【とき】10月2日(日)
 【ところ】群馬県・世界遺産の富岡製紙工場ほか
 【参加費】4000円
 ※グリーンクラブ・主婦の会とも、定員がありますので、早めのお申し込みを。詳細は支部までお問い合わせ下さい。